

《ジャズピアノ・スタートガイド》

★ジャズピアノを学んで何をしたい？

何をしたい？	楽譜や教則本	教室	英語習得に例えると
ソロピアノ(自分で考えるより決まっていた方がいい)	A:クラシック同様、二段譜にアレンジされた譜面を使用。	通常、ポピュラーピアノ教室でやる内容ですが、ご相談下さい。	文学鑑賞 朗読
ソロピアノ(自分流に弾きたい)	B:コードを覚えて、コード譜を使おう。コード奏法の入門書、ポピュラーピアノ入門。ジャズピアノのソロピアノ入門。	ぜひ当教室へ！	英語で日記
作曲・編曲に生かしたい	上記A、B、とC:理論書を簡単なものから。	ぜひ当教室へ！	詩や小説を書く
弾き語り、歌の伴奏	D:弾き語り、伴奏の本はあまりない。他の楽器の伴奏譜も見てみよう。	ぜひ当教室へ！	和訳、通訳
ポップスに取り入れたい	A～Dと下記Eのうちブルースや枯葉は応用しやすい。教則本「なんちゃってジャズピアノ」も面白い。	ぜひ当教室へ！	日本語の歌詞に英語を入れる
バンドを組む。ジャムセッションに参加	E:ジャズピアノの入門書で、バンド用のもの(これが主流なので、バンド用とは書いていない)カラオケCD付きが便利。上記C(理論書)も。	ぜひ当教室へ！	英会話、 討論

★ ジャズピアノ習得の道しるべ

	譜面 メロディ	コード・伴奏	リズム・ノリ	人前で弾く/セッション
レッスン前	譜面を読める	コード(C=ドミソ)を使うとご承知下さい。	四分音符、八分音符(♪)等、拍が分かる	
個人レッスン(長期/短期) → 単発 (アドリブ入門講座) → (アンサンブルレッスン)	譜面を書ける	読める、弾ける	リズムに乗って弾く	先生に合わせてもらう
	メロディを変える	伴奏パターンを覚え、使い分ける	スウィングして弾く	練習を録音して、自分でもチェックしよう
	様々な表情をつける	コード進行やテンションを覚える	ボサノバ、バラード、倍テン	発表会に出てみよう
	自分でメロディを作る	CDを聴いてコードが分かる	聴いて、ジャンルやビートが分かる	アドリブ入門講座でアドリブしたり、仲間を作ろう
	ストーリー性のあるアドリブ	コードを変えたり作ったり(リハーモナイズ)	ジャズのイントネーションを身に着けよう	アンサンブル・レッスンで、各パートの役割を知り実践
	他の人との掛け合い	その場その場に合わせ臨機応変に	様々なリズムを使いこなす	セッション、バンド、そしてライブ！